

アウトカム指標及び目標（令和 8 年度）

協会メイン先を中心に、金融機関や税理士等との対話を通じた予兆管理の体制を構築の上、中小企業者等の経営状況の変化を早期把握し、経営悪化の兆候があった場合は早めに対応を促すなど、事業者の実情に応じて必要な支援を検討し、取り組めます。

具体的には、国の補助事業である経営支援強化促進事業を活用して、中小企業者等の経営状況の把握や経営課題の解決提案等を行い、事業者に寄り添った支援を行います。

経営支援強化促進事業（収益力強化支援、経営診断、経営改善計画策定支援）を実施した先及び協会職員によるアクションプラン策定支援を実施した先を対象として、以下の指標と目標を設定し検証を行います。

- ・アウトカム指標：ローカルベンチマーク総合評点
- ・目標値：改善率 40%（改善先数／経営支援実施先数）

※改善先の定義 効果検証対象先の－1期（支援完了時の直近決算）を比較基準とし、同一対象先の1～3期を每期集計する。－1期の点数を1点以上上回れば「○」（改善）、同点または下回れば「×」（非改善）とする。